

# I 丹南健康福祉センターの概要

## 1 管内の状況

平成 12 年 4 月 1 日から保健・医療と福祉サービスを一体的に提供する地域の総合的専門的機関として一層の機能強化を図るとともに、保健・福祉分野の主たる実施主体である市町村に対し総合的支援機能を充実・強化するため、南越・丹生両福祉事務所と丹南保健所を組織統合し丹南健康福祉センターとして発足しました。

平成 17 年 1 月に南条町、今庄町、河野村が合併し、南越前町が発足し、同年 2 月に朝日町、宮崎村、越前町、織田町が合併し、越前町が発足しました。さらに、同年 10 月に武生市と今立町が合併し、越前市が発足し、平成 18 年 2 月に越廼村、清水町が福井市に吸収合併されたため、越廼村及び清水町については福井健康福祉センターに移管されました。

### (1) 管内の概況

- ア 所管市町 2 市（鯖江市・越前市）、3 町（池田町・南越前町・越前町）を所管しています。
- イ 面積・人口 管内人口は 184,915 人で福井県全体の 787,099 人に対して約 23.5%を占めています。管内人口の約 81%が鯖江・越前の両市に集中し、管内いずれの市町でも人口減少傾向が続いていますが、池田町、南越前町、越前町などの山間、海岸部で特に減少幅が大きくなっています。  
管内面積は、1,006.78km<sup>2</sup>で県全体の 4,190.49 km<sup>2</sup>に対して約 24%を占めています。
- ウ 自然・交通 中央南北に日野川が流れ、その流域の平野部と東西の山間部からなっています。池田町、南越前町などの山間部は県内有数の豪雪地帯であり、また、中央南北に北陸本線、北陸自動車道が走り、福井・関西へのアクセスは良好です。
- エ 産 業 鯖江市・越前市では電気、機械、眼鏡、繊維などの産業が集積し、また越前漆器、和紙、陶器、打刃物、箆笥等の伝統的産業が盛んです。

### オ 管内の市町別人口、面積等

市町名	面積 (km <sup>2</sup> )	世帯数 (世帯)	人 口			人口密度 (人/km <sup>2</sup> )
			総 数	男	女	
鯖江市	84.59	22,324	68,337	33,117	35,220	807.9
越前市	230.70	27,881	81,613	39,882	41,731	353.8
池田町	194.65	903	2,639	1,251	1,388	13.6
南越前町	343.69	3,348	10,799	5,172	5,627	31.4
越前町	153.15	6,581	21,527	10,327	11,200	140.6
管内計	1,006.78	61,037	184,915	89,749	95,166	183.7
福井県	4,190.49	279,380	787,099	381,484	405,615	187.8

※面積：平成 27 年 10 月 1 日現在（国土交通省国土地理院）

世帯数、人口：平成 27 年国勢調査人口速報集計結果 平成 27 年 10 月 1 日現在（総務省統計局）

※世帯数及び人口は、平成 27 年 10 月 1 日に実施した平成 27 年国勢調査の要計表を基に集計し、公表された速報値であり、今後公表される確定値とは異なる場合があります。

## 2 沿 革

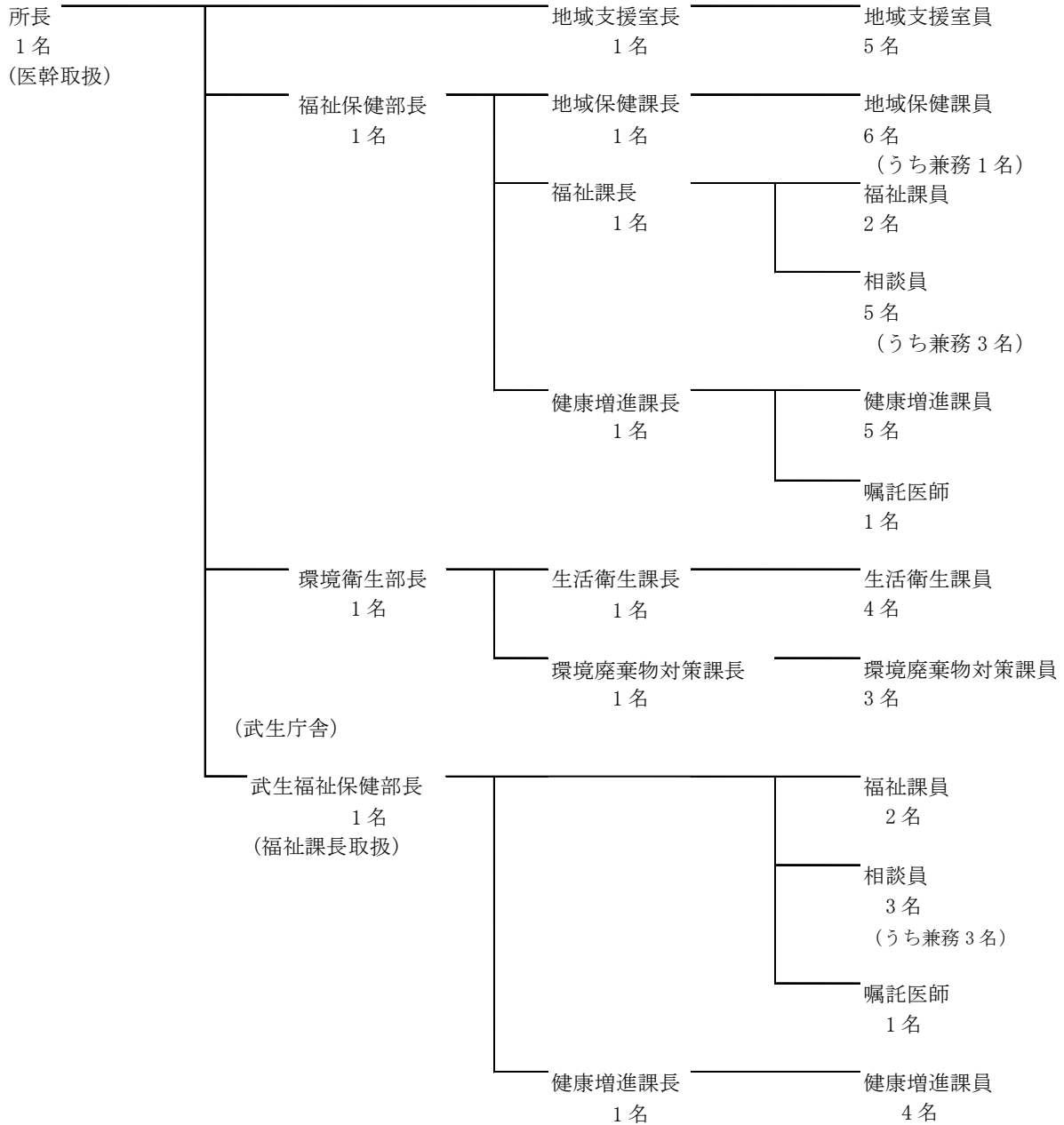
丹南保健所	鯖江保健部	武生保健部
昭和 13 年 7 月	昭和 12 年 4 月保健所法の制定に伴い県下初の保健所として朝日保健所設置（丹生郡朝日町西田中第 11 号 18 番地） 丹生、足羽、今立 3 郡のうち 33 村を管轄	
昭和 17 年 11 月		武生保健所新設（武生町栄）、南条郡 1 町 13 村を管轄し、母子保健・結核予防を主とした保健指導機関として所長以下 8 名で発足
昭和 18 年 4 月		保健婦駐在制の実施により、王子保村、湯尾村、北杣村に 1 名ずつ配置されたが、昭和 30 年に廃止
昭和 19 年 5 月	東伏見宮妃殿下、朝日保健所業務を視察	
昭和 19 年 10 月	鯖江保健所設置（鯖江町東小路） 朝日保健所より引継いだ鯖江町、新横江村、舟津村、中河村、片上村のほか栗田部町、国高村、北日野村、味真野村、北新庄村、北中山村、南中山村、岡本村、上池田村、下池田村、服間村、河和田村、神明村の 2 町 16 村を管轄	今庄保健所設置 南条郡 6 村を管轄
昭和 20 年 11 月	花柳病予防法公布に伴い、花柳病診療所開設	花柳病予防法公布に伴い、花柳病診療所開設。昭和 27 年に性病診療所と改称されたが、34 年に廃止
昭和 22 年 4 月	国高村、北日野村が武生保健所へ移管	
昭和 23 年 9 月	花柳病診療所を性病診療所へ改称	
昭和 23 年 11 月	新横江村、舟津村が鯖江町に編入。管轄は 3 町 11 村となる	
昭和 24 年 4 月	優生保護法施行に伴い、優生保護審査会を設置	優生保護法施行に伴い、優生保護審査会を設置
昭和 24 年 10 月	優生保護相談所併設	保健所の整備統合により、今庄保健所を廃止し、武生保健所に統合。1 市 16 村を管轄
昭和 25 年 5 月	国高村、北日野村が再び鯖江保健所所管となる	
昭和 25 年 8 月	東鯖江町（現在の日の出町）に新庁舎落成	
昭和 26 年 1 月		福井県食品衛生協会武生支部結成
昭和 26 年 3 月	結核予防法の公布に伴い結核診査協議会を設置	
昭和 26 年 10 月		結核診査協議会を設置
昭和 28 年 1 月		福井県赤十字武生支部結成。昭和 49 年解散
昭和 28 年 10 月	課制実施により、総務課、保健予防課を設置	課制実施により、総務課、保健予防課を設置
昭和 29 年 1 月		優生保護相談所併設
昭和 29 年 8 月		不慮の火災により消失し、仮庁舎で執務
昭和 30 年 6 月		武生市吾妻町の元国警武生警察署庁舎を改造し移転
昭和 31 年 2 月	県の機構改革により、朝日保健所を鯖江保健所に統合。従来の朝日保健所が朝日出張所となる。管轄は 1 市 5 町 5 村となる	
昭和 34 年 3 月		衛生課を新設。3 課制となる
昭和 34 年 8 月	白山村が武生市に編入のため武生保健所へ移管 衛生課を新設。3 課制となる	
昭和 35 年 7 月	保健所法施行令の規程に基づき、鯖江保健所運営協議会を設置	武生保健所運営協議会を設置
昭和 38 年 3 月	殿下村が福井市へ編入、福井保健所所管となる	
昭和 40 年 4 月	朝日出張所を支所に改める。本所に栄養改善室新設	
昭和 41 年 11 月	本所（館）事務室増設	
昭和 42 年 1 月		武生市結核予防婦人会結成
昭和 42 年 2 月		福井県地区衛生組織連合会武生支部結成
昭和 43 年 11 月		福井県食生活改善推進員連絡協議会武生支部（わかな会）発足
昭和 44 年 4 月	福井県食生活改善推進員連絡協議会鯖江支部（あすなろ会）発足	
昭和 44 年 7 月		武生市文京（現在地）に新庁舎落成
昭和 45 年 4 月	精神保健家族会（つつじ会）発足	
昭和 47 年 10 月	機構改革により、朝日支所を廃止	
昭和 47 年 11 月	鯖江市水落町（現在地）に新庁舎落成	
昭和 48 年 11 月		捕獲車用車庫新築
昭和 50 年		断酒会発足

丹南保健所	鯖江保健部	武生保健部
昭和 51 年 11 月 昭和 55 年 11 月 昭和 56 年 11 月  昭和 57 年 4 月 5 月 昭和 58 年 3 月 昭和 60 年 1 月  4 月 昭和 61 年 4 月 昭和 63 年 4 月  平成 元年 7 月  平成 3 年 3 月 平成 5 年 4 月 10 月 11 月 平成 6 年 11 月  平成 7 年 6 月 平成 8 年 11 月 平成 9 年 4 月	断酒会発足 ボケ老人をかかえる家族会（わらし家族の会）発足 障害者親子教室（お陽さま会）発足 社会復帰指導事業ダイケア開設  精神障害者社会復帰施設「千草の家」共同作業所開所 結核診査協議会を鯖江結核診査協議会に改称  「地域保健医療計画支援システム」導入 エイズ検査相談窓口開設 庁舎外装改修工事 「脳卒中情報システム」導入 鯖江保健所管内「寝たきり老人ゼロ推進連絡協議会」発足 こころの健康づくり推進協議会運営委員会設置	精神障害者家族会（芦山会）発足  社会復帰指導事業ダイケア開設  武生保健所老人保健連絡協議会設置 精神障害者社会復帰施設「芦山の会」共同作業所開所  結核診査協議会を武生結核診査協議会に改称 武生保健所老人保健連絡協議会を福井県保健所保健事業連絡協議会武生保健所部会に名称変更 福井県保健所保健事業連絡協議会武生保健所部会を廃止し、福井県健康づくり推進協議会武生保健部会を設置したが、平成 8 年に廃止  エイズ検査相談窓口開設  「脳卒中情報システム」導入  武生地域心の健康対策懇話会設置
地域保健法施行に伴い、丹南保健所となる [鯖江保健部] [武生保健部]		
南越福祉事務所		丹生福祉事務所
昭和 26 年 10 月  昭和 31 年 2 月	社会福祉事業法の施行により、生活保護法施行事務が町村から県に移管された。 今立、南条、丹生のそれぞれの郡を所管していた地方事務所に民生課が設置され、生活保護、身体障害者福祉、児童福祉等いわゆる福祉三法事務を行うこととなった  町村合併の進行にともない、県の機構改革が行われ、上記三地方事務所が廃止され、新たに南越事務所（武生市蓬萊町）が設置、丹生郡には丹生出張所（朝日町）が設けられた。 福祉事務については、福祉課及び丹生出張所総務福祉係において実施することとなった。 [南越事務所 福祉課] [南越事務所丹生出張所 総務福祉係]	
昭和 37 年 4 月  昭和 40 年 4 月 平成 9 年 4 月	南越事務所の内部機構であった福祉課（31 年に民生課を福祉課に改称）を廃止し、南越福祉事務所として独立し、民生課、保護課を置いた。（所長は県事務所長が兼任）  県事務所の廃止により、専任所長が配置された課名を民生課から地域福祉課に改称	南越事務所丹生出張所は、丹生事務所として独立。同時に県事務所の内部機構であった福祉課（31 年に民生課を福祉課に改称）を廃止し、丹生福祉事務所として独立し、民生課、保護課を置いた。（所長は県事務所長が兼任）  県事務所の廃止により、専任所長が配置された課名を民生課から地域福祉課に改称
丹南健康福祉センター		
平成 12 年 4 月  7 月  平成 17 年 1 月 2 月 10 月 平成 18 年 2 月  平成 20 年 4 月 平成 22 年 4 月	南越福祉事務所と丹生福祉事務所、丹南保健所（鯖江保健部・武生保健部）が組織的に統合し、丹南健康福祉センターとなる（ただし、丹南保健所は行政機関として存続） 鯖江庁舎（鯖江市水落町）に地域支援室、健康増進課、環境廃棄物対策課、生活衛生課、丹生合庁（越前町内郡）に福祉課、武生庁舎（越前市文京）に武生福祉保健部を置く 健康増進課業務について、今立町、池田町の所管を鯖江保健部から武生福祉保健部健康増進課に変更 丹南保健所運営協議会を丹南健康福祉センター運営協議会に改称 福井県薬物乱用防止指導員丹南地区協議会を設置する 丹南地域精神保健福祉連絡協議会を設置する 南条町、今庄町、河野村が合併し、南越前町が発足 朝日町、宮崎村、越前町、織田町が合併し、越前町が発足 武生市、今立町が合併し、越前市が発足 越廼村、清水町が福井市に吸収合併され、福井健康福祉センターに移管となったため、当センターの所管区域は、鯖江市、越前市、池田町、南越前町、越前町の 5 市町となる 県の出先機関の再編により、丹生分庁舎の福祉課が鯖江庁舎に集約された 県の機構改革により、地域支援室地域支援グループが廃止され、新たに地域保健課が設置された	

### 3 組織機構

#### (1) 組織

平成 28.4.1 現在



注) 非常勤相談員のうち女性相談員、家庭相談員及び母子・父子自立支援員は、各1名が鯖江と武生を兼務。非常勤相談員は計5名が勤務。

(2) 事務分掌

地域支援室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ センターの庶務関係に関すること</li> <li>・ センター内管理に関すること</li> <li>・ センター内他の課、グループに属さないこと</li> <li>・ 医務関係法令の施行に関すること</li> <li>・ 被爆者の医療に関すること</li> <li>・ 薬事法、毒物及び劇物取締法、麻薬取締法、覚せい剤取締法等の施行及び献血に関すること</li> <li>・ 丹南健康福祉センター運営協議会に関すること</li> </ul>	
福祉保健部 ・ 武生福祉保健部	地域保健課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域福祉・保健・医療及び環境に係る総合的な企画調整に関すること</li> <li>・ 健康危機管理に関すること</li> <li>・ 医療政策（地域医療・在宅医療の推進）に関すること</li> <li>・ 結核・エイズ等感染症に関すること</li> <li>・ 肝炎治療特別促進事業に関すること</li> <li>・ 丹南地域保健・福祉・環境職員等研修に関すること</li> <li>・ 地域における福祉・保健及び医療の統計、人口動態統計に関すること</li> <li>・ 石綿による健康相談及び健康被害救済事務に関すること</li> </ul>
	福祉課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会福祉事業の振興に関すること</li> <li>・ 戦没者遺族援護に関すること</li> <li>・ 福祉のまちづくり条例に関すること</li> <li>・ 生活保護法の実施に関すること</li> <li>・ 生活困窮者自立支援法の実施に関すること</li> <li>・ 身体障害者、知的障害者の福祉に関すること</li> <li>・ 児童福祉、母子・父子・寡婦福祉・女性福祉に関すること</li> <li>・ 市町事業に対する指導監査に関すること</li> <li>・ 福祉団体の相談支援に関すること</li> </ul>
	健康増進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 難病対策に関すること</li> <li>・ 精神保健福祉に関すること</li> <li>・ 生活習慣病対策に関すること</li> <li>・ がん予防推進に関すること</li> <li>・ 健康づくりに関すること</li> <li>・ 栄養士法に関すること</li> <li>・ 母子保健及び母体保護に関すること</li> <li>・ 歯科保健に関すること</li> </ul>
環境衛生部	生活衛生課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食品衛生法及び福井県食品衛生条例に関すること</li> <li>・ 狂犬病予防法に関すること</li> <li>・ 動物の愛護及び管理に関する法律、福井県動物の愛護及び管理に関する条例に関すること</li> <li>・ 調理師法及び製菓衛生師法に関すること</li> <li>・ 福井県ふぐの処理に関する条例に関すること</li> <li>・ 興行場法、旅館業法及び公衆浴場法に関すること</li> <li>・ 理容師法、美容師法及びクリーニング業法に関すること</li> <li>・ 水道法、温泉法、建築物における衛生的環境の確保に関する法律に関すること</li> <li>・ 浄化槽法及び有害物を含有する家庭用品の規制に関する法律に関すること</li> <li>・ そ族昆虫に関すること</li> </ul>
	環境廃棄物対策課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律に関すること</li> <li>・ 廃棄物処理計画の推進に関すること</li> <li>・ 使用済自動車の再資源化等に関する法律に関すること</li> <li>・ 大気汚染防止法、水質汚濁防止法、ダイオキシン類対策特別措置法、土壌汚染対策法に関すること</li> <li>・ 特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律に関すること</li> <li>・ 特定工場における公害防止組織の整備に関する法律に関すること</li> <li>・ 化製場等に関する法律に関すること</li> <li>・ 公害防止条例に関すること</li> <li>・ アスベストによる健康被害の防止に関する条例に関すること</li> <li>・ 公害に係る苦情、水質異常時の対応、水質の監視調査に関すること</li> </ul>

## (3) 職員配置表 (課別職種別)

平成28.4.1現在

職種別	所長	医幹	地 域 支 援 室	福祉保健部				環境衛生部			武生福祉保健部			合計
				部長	地 域 保 健 課	福祉課	健 康 増 進 課	部長	生 活 衛 生 課	環 境 廃 棄 物 対 策 課	部長	福祉課	健 康 増 進 課	
事務職員	—	—	5	—	2	2	1	—	—	—	1	1	—	12
技術職員	1	(1)	1	1	5	1	5	1	5	4	—	1	5	30 (1)
医 師	1	(1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1 (1)
獣医師	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	—	—	—	2
薬剤師	—	—	1	—	—	—	—	1	3	2	—	—	—	7
診療放射線 技師	—	—	—	—	1 (1)	—	—	—	—	—	—	—	—	1 (1)
栄養士	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	1	2
保健師	—	—	—	1	4	—	4	—	—	—	—	—	4	13
化 学	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	—	—	2
福祉・心理	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	1	—	2
非 常 勤 医 師	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	1	—	2
非 常 勤 相 談 員	—	—	—	—	—	5 (3)	—	—	—	—	—	3 (3)	—	5 (3)
合 計	1	(1)	6	1	7	8 (3)	7	1	5	4	1	6 (3)	5	49

注) 非常勤相談員のうち女性相談員、家庭相談員および母子・父子自立支援員は、各1名が鯖江と武生を兼務。非常勤相談員は計5名が勤務。  
( )内は兼務職員再掲。

## 4 健康・福祉相談日

平成 28. 4. 1 現在

内 容	場 所	日 程	開 設 時 間
母 体 保 護 相 談	鯖江・武生庁舎	随 時	要予約
身体・知的障害者(児)相談	鯖江庁舎 武生庁舎	月曜日～金曜日	8:30～17:15
ひとり親家庭相談			
女 性 相 談			
家 庭 児 童 相 談			
心 の 健 康 相 談	鯖江庁舎	毎月 第1・3木曜日	13:30～16:30 要予約
エイズ・肝炎相談	鯖江庁舎	毎月 第4月曜日	17:00～19:00
		第2火曜日	13:00～14:00
	武生庁舎	毎月 第4火曜日	
栄養成分表示相談	鯖江・武生庁舎	随 時	要予約
骨 髄 バ ン ク 相 談	鯖江庁舎	随 時	(登録は要予約)
ほのぼの親子教室	鯖江・武生庁舎 (会場・変更あり)	毎月 第1・3木曜日	9:45～11:15 又は 14:00～15:30(要事前問合せ)

5 衛生統計

表1 人口動態の概況

平成26年

		全国	福井県	管内	鯖江市	越前市	池田町	南越前町	越前町
人 口		125,431,000	780,166	183,294	67,254	80,814	2,692	10,796	21,738
出 生	実 数	1,003,539	6,166	1,452	581	643	18	65	145
	人口千対率	8.0	7.9	7.9	8.6	8.0	6.7	6.0	6.7
死 亡	実 数	1,273,004	8,817	2,125	634	928	49	174	340
	人口千対率	10.1	11.3	11.6	9.4	11.5	18.2	16.1	15.6
自然増加	実 数	△269,465	△2,651	△673	△53	△285	△31	△109	△195
	人口千対率	△2.1	△3.4	△3.7	△0.8	△3.5	△11.5	△10.1	△9.0
乳児死亡	実 数	2,080	12	3	1	2	0	0	0
	出生千対率	2.1	1.9	2.1	1.7	3.1	0	0	0
新生児死亡	実 数	952	5	0	0	0	0	0	0
	出生千対率	0.9	0.8	0	0	0	0	0	0
死 産	実 数	23,524	161	38	19	13	1	0	5
	出産千対率	22.9	25.4	25.5	31.7	19.8	52.6	0	33.3
周産期死亡	実 数	3,750	28	9	3	4	1	0	1
	率	3.7	4.5	6.2	5.1	6.2	52.6	0	6.8
婚 姻	実 数	643,749	3,706	848	343	360	7	48	90
	人口千対率	5.1	4.8	4.6	5.1	4.5	2.6	4.4	4.1
離 婚	実 数	222,107	1,135	264	105	116	4	11	28
	人口千対率	1.8	1.5	1.4	1.6	1.4	1.5	1.0	1.3

注) 1 出生・死亡・婚姻・離婚率は人口千対

2 乳児・新生児死亡率は出生千対

乳児死亡（生後1年未満の死亡）、新生児死亡（生後4週未満の死亡）、早期新生児死亡（生後1週未満の死亡）

3 死産率は出産（出生＋死産）千対

4 周産期死亡率は周産期死亡（妊娠満22週以後の死産＋早期新生児死亡）÷（出生＋妊娠満22週以後の死産）

5 率算出に用いた人口 国：「人口推計（平成26年10月1日現在推計人口（日本人人口）」（総務省統計局）

県、市町：「福井県の推計人口（平成26年10月1日現在推計 日本人人口）」（県政策統計・情報課）

表2 母子保健統計

平成26年

市町別		全国	福井県	管内計	鯖江市	越前市	池田町	南越前町	越前町	
種別										
出生	数	1,003,539	6,166	1,452	581	643	18	65	145	
	率	8.0	7.9	7.9	8.6	8.0	6.7	6.0	6.7	
	再掲 2,500g未満	95,768	504	106	56	36	0	2	12	
乳児死亡	数	2,080	12	3	1	2	0	0	0	
	率	2.1	1.9	2.1	1.7	3.1	0	0	0	
新生児死亡	数	952	5	0	0	0	0	0	0	
	率	0.9	0.8	0	0	0	0	0	0	
死産	数	23,524	161	38	19	13	1	0	5	
	率	22.9	25.4	25.5	31.7	19.8	52.6	0	33.3	
	再掲	自然	10,905	75	20	10	8	1	0	1
		人工	12,619	86	18	9	5	0	0	4
周産期死亡	数	3,750	28	9	3	4	1	0	1	
	率	3.7	4.5	6.2	5.1	6.2	52.6	0	6.8	
	再掲	満22週以後の死産	3,039	23	9	3	4	1	0	1
		早期新生児死亡数	711	5	0	0	0	0	0	0

注) 1 出生は人口千対

2 乳児・新生児死亡率は出生千対

乳児死亡(生後1年未満の死亡)、新生児死亡(生後4週未満の死亡)、早期新生児死亡(生後1週未満の死亡)

3 死産率は出産(出生+死産)千対

4 周産期死亡率は周産期死亡(妊娠満22週以後の死産+早期新生児死亡)÷(出生+妊娠満22週以後の死産)

5 率算出に用いた人口 国:「人口推計(平成26年10月1日現在推計人口(日本人人口))」(総務省統計局)

県、市町:「福井県の推計人口(平成26年10月1日現在推計 日本人人口)」(県政策統計・情報課)



表3 主要死因別分類

平成26年

中分類名		全国	福井県	管内計	鯖江市	越前市	池田町	南越前町	越前町
全死因	数	1,273,004	8,817	2,125	634	928	49	174	340
	率	1,014.9	1,130.1	1,165.7	956.9	1,148.3	1,820.2	1,611.7	1,564.1
2100 悪性新生物	数	368,103	2,407	593	187	270	12	44	80
	率	293.5	308.5	325.3	282.2	334.1	445.8	407.6	368.0
9200 心疾患	数	196,926	1,454	362	111	166	9	25	51
	率	157.0	186.4	198.6	167.5	205.4	334.3	231.6	234.6
9300 脳血管疾患	数	114,207	799	183	63	73	2	16	29
	率	91.1	102.4	100.4	95.1	90.3	74.3	148.2	133.4
10200 肺炎	数	119,650	846	217	56	102	5	19	35
	率	95.4	108.4	119.0	84.5	126.2	185.7	176.0	161.0
20100 不慮の事故	数	39,029	368	93	33	36	1	10	13
	率	31.1	47.2	51.0	49.8	44.5	37.1	92.6	59.8
20200 自殺	数	24,417	133	32	9	15	0	2	6
	率	19.5	17.0	17.6	13.6	18.6	0	18.5	27.6
18100 老衰	数	75,389	530	139	26	50	5	8	50
	率	60.1	67.9	76.3	39.2	61.9	185.7	74.1	230.0
14200 腎不全	数	24,776	204	53	21	20	1	5	6
	率	19.8	26.1	29.1	31.7	24.7	37.1	46.3	27.6
11300 肝疾患	数	15,692	81	14	4	4	0	4	2
	率	12.5	10.4	7.7	6.0	4.9	0	37.1	9.2
4100 糖尿病	数	13,669	125	30	10	13	0	2	5
	率	10.9	16.0	16.5	15.1	16.1	0	18.5	23.0

注) 1 率は人口10万対

2 率算出に用いた人口 国：「人口推計（平成26年10月1日現在推計人口（日本人人口）」（総務省統計局）

県、市町：「福井県の推計人口（平成26年10月1日現在推計 日本人人口）」（県政策統計・情報課）